

# 経営学部 経営学科

## 1. 免許法施行規則第 66 条の 6 に定められた科目一覧

○必修 ◎選択必修

分野	科目名	区分	配当年次	単位数	中学校 一 種	高等学校 一 種	備 考
日本国憲法	日本国憲法	社会科学基礎科目	12	2	○	○	
体 育	スポーツリテラシー	保健体育基礎科目	1	1	○	○	
	スポーツウェルネス	保健体育基礎科目	1	1	○	○	
外 国 語 コミュニケーション	Basics of English(SW)1a	外国語科目	1	1	◎	◎	} 2 単位選択必修
	Basics of English(SW)1b	外国語科目	1	1	◎	◎	
	Intermediate English(SW)1a	外国語科目	1	1	◎	◎	
	Intermediate English(SW)1b	外国語科目	1	1	◎	◎	
	General English	外国語科目	234	1	◎	◎	
	English Speaking a	外国語科目	1234	1	◎	◎	
	English Speaking b	外国語科目	1234	1	◎	◎	
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	情報処理入門	専門科目	1	2	○	○	
	情報リテラシー基礎演習	専門科目	12	2	○	○	
	情報システム入門	専門科目	1	2	○	○	
	統計入門	専門科目	1	2	○	○	

## 2. 教科及び教職に関する科目一覧

(1) 教職に関する科目：「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」

○必修 ◎選択必修 △選択

配 当 年 次	科 目 名	単位数	中学校 一 種	高等学校 一 種	備 考
1 年次	● 教育原論	2	○	○	
	● 教職入門	2	○	○	
	● 公教育制度論	2	○	○	
	● 特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	○	○	
2 年次	● 心身の発達と学習の過程	2	○	○	
	● 教育課程論	2	○	○	
	● 教育方法論 (情報通信技術の活用を含む)	2	○	○	
	● 教育相談の理論と方法	2	○	○	
3 年次	● 特別支援教育論	2	○	○	
	● 道徳の理論と指導法	2	○	△	高等学校一種免許状の取得を希望する者が単位を修得した場合は「大学が独自に設定する科目」として認められる。
	● 生徒・進路指導論	2	○	○	
	● 教育実習 1	1	○	○	
4 年次	● 教育実習 2	2	○	◎	注 1
	● 教育実習 3	4	○	◎	注 2
	● 教職実践演習 (中・高)	2	○	○	
必 要 単 位 数			29 単位	25 単位	

注 1：高等学校一種免許状のみ取得する場合は、教育実習を 10 日以上（2 週間）行い、教育実習 2（2 単位）を履修することになるが、教育実習を 15 日以上（3 週間）行う場合は、教育実習 3（4 単位）を履修することができる。

注 2：高等学校一種免許状の取得を希望する者が、教育実習 3 の単位を修得した場合、4 単位のうち 2 単位が「大学が独自に設定する科目」として認められる。

注 3：科目名の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。

(2-1)「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

○必修 ◎選択必修 △・▲選択

	開設科目	設置	配当	単位	中学校一種社会					高等学校一種公民					備考				
					日外国史	地理学	地誌学	政治学	社会学	経済学	哲学・倫	各教科の指導法	大学が独自に設定する科目	法政社会学		社会学	哲学・倫	各教科の指導法	大学が独自に設定する科目
教科及び教科に関する指導的関する科目	●日本史 a	教	1	2	○														
	●日本史 b	教	1	2	○														
	●外国史 a	教	2	2	○														
	●外国史 b	教	2	2	○														
	●地理学 a	教	1	2		○													
	●地理学 b	教	1	2		○													
	●地誌学 a	教	2	2		○													
	●地誌学 b	教	2	2		○													
	●人文地理学概論 a	教	12	2		△													
	●人文地理学概論 b	教	12	2		△													
	●自然地理学概論 a	教	12	2		△													
	●自然地理学概論 b	教	12	2		△													
	●法学 a	教	2	2				○				○							
	●法学 b	教	2	2				○				○							
	民法 A			234	2				△			△							
	民法 B			234	2				△			△							
	会社法 A			34	2				△			△							
	会社法 B			34	2				△			△							
	経済法 A			34	2				△			△							
	経済法 B			34	2				△			△							
	雇用関係法			234	2				△			△							
	労使関係法			34	2				△			△							
	経済入門			1	2					○		○							
	企業経済学			234	2					△		△							
	マクロ経済学			234	2					△		△							
	景気と政策			234	2					△		△							
	応用経済学			234	2					△		△							
	コーポレート・ガバナンス			234	2					△		△							
	日本経済論 A			234	2					△		△							
	日本経済論 B			234	2					△		△							
	ミクロ経済学			234	2					△		△							
	産業組織論			234	2					△		△							
国際経済論			34	2					○		○								
●宗教学 a	教	234	2						◎			◎						注1	
●宗教学 b	教	234	2						◎			◎						注1	
●倫理学 a	教	12	2						◎			◎						注2	
●倫理学 b	教	12	2						◎			◎						注2	
経営倫理			234	2					△			△							
各教科の指導法	●社会科・地歴科教育法 1	教	3	2						○									
	●社会科・地歴科教育法 2	教	3	2						○									
	●社会科・公民科教育法 1	教	3	2						○			○						
	●社会科・公民科教育法 2	教	3	2						○			○						
大設学定がする自科に目	●学校経営と学校図書館	司教	1234	2							▲							▲	
	●学校図書館メディアの構成	司教	1234	2							▲							▲	
	●学習指導と学校図書館	司教	234	2							▲							▲	
	●読書と豊かな人間性	司教	1234	2							▲							▲	
	●情報メディアの活用	司教	234	2							▲							▲	
	●道徳の理論と指導法	教	3	2														▲	
	教職実践入門	教	2	2							▲							▲	
必修					8	8	4	4		8		4	4	4					
選択必修									4				4						
選択																			
その他																			
合計					36					34									

注1：宗教学a・bは、aとbの2科目4単位を修得した場合に、選択必修の4単位として認められる。なお、aまたはbのどちらか1科目2単位しか修得しなかった場合、その単位は選択またはその他の単位として認められる。  
 注2：倫理学a・bは、aとbの2科目4単位を修得した場合に、選択必修の4単位として認められる。なお、aまたはbのどちらか1科目2単位しか修得しなかった場合、その単位は選択またはその他の単位として認められる。  
 注3：開設科目の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。

## (2-2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

## 経営学部経営学科

○必修 ◎選択必修 △・▲選択

					高等学校一種商業				
		開設科目	設置	配当	単位	商業	職業指導	各教科の指導法	大学が独自に設定する科目
教科及び教科に関する指導専門的に関連する科目	教科に関する指導専門的に関連する科目	経営入門A		1	2	○			
		経営入門B		1	2	○			
		会計入門A		1	2	○			
		会計入門B		1	2	○			
		経営管理総論A		2	2	○			
		経営管理総論B		2	2	○			
		ベンチャー・ビジネス論		234	2	△			
		商業簿記論A		234	2	△			
		商業簿記論B		234	2	△			
		財務諸表論		34	2	△			
		オペレーションズ・リサーチA		234	2	△			
		オペレーションズ・リサーチB		234	2	△			
		事業創造		34	2	△			
		グローバルイノベーション		234	2	△			
		経営組織論		34	2	△			
		リーダーシップ論		234	2	△			
		人的資源管理論A		34	2	△			
		人的資源管理論B		34	2	△			
		財務管理論A		234	2	△			
		財務管理論B		34	2	△			
		経営戦略論		34	2	△			
		戦略経営論		34	2	△			
		原価計算		234	2	△			
		経営分析		234	2	△			
		税務会計論		34	2	△			
		連結会計		34	2	△			
		企業法と会計情報		234	2	△			
		ファイナンスの基礎		234	2	△			
		証券論		234	2	△			
		金融論A		234	2	△			
		金融論B		234	2	△			
		マーケティング戦略論A		234	2	△			
		マーケティング戦略論B		234	2	△			
ビジネス・マーケティング		34	2	△					
サービス・マーケティング		34	2	△					
経営学史		34	2	△					
経営システム論		34	2	△					
国際経営論		234	2	△					
管理会計		234	2	△					
コスト・マネジメント		34	2	△					
リスク・マネジメント論		34	2	△					
● 職業指導 a	教	2	2			○			
● 職業指導 b	教	2	2			○			
各教科の指導法	● 商業科教育法 1	教	3	2			○		
	● 商業科教育法 2	教	3	2			○		
大学が独自に設定する科目	● 学校経営と学校図書館	司教	1234	2				▲	
	● 学校図書館メディアの構成	司教	1234	2				▲	
	● 学習指導と学校図書館	司教	234	2				▲	
	● 読書と豊かな人間性	司教	1234	2				▲	
	● 情報メディアの活用	司教	234	2				▲	
	● 道徳の理論と指導法	教	3	2				▲	
	教職実践入門	教	2	2				▲	
必修						12	4	4	
選択必修									
選択						△科目から4単位修得すること			
その他						残り10単位は△▲科目から修得すること			
合計						34			

注1：開設科目の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。

## (2-3) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

経営学部経営学科

○必修 ◎選択必修 △・▲選択

				高等学校一種情報						
開設科目	設置	配当	単位	情報社会(職業に関する内容を含む)・情報倫理	コンピュータ情報処理	情報システム	情報通信ネットワーク	マルチメディア表現マルチメディア技術	各教科の指導法	大学が独自に設定する科目
				教科及び教科に関する指導法的事項	情報管理概論A		234	2	○	
情報管理概論B		234	2		○					
経営情報論A		234	2		○					
経営情報論B		234	2		○					
経営学とキャリア開発		234	2		○					
情報処理入門		1	2			○				
情報システム入門		1	2			○				
プログラミング基礎		234	2			○				
プログラミング応用		234	2			○				
情報システムの分析		234	2				○			
情報システムの開発		234	2				○			
情報通信ネットワーク論A		34	2					○		
情報通信ネットワーク論B		34	2					○		
マルチメディア情報処理論A		34	2						○	
マルチメディア情報処理論B		34	2						○	
シミュレーション論		234	2					○		
各教科の指導法	● 情報科教育法1	教	3	2					○	
	● 情報科教育法2	教	3	2					○	
大設学定が独自の科目	● 学校経営と学校図書館	司教	1234	2						▲
	● 学校図書館メディアの構成	司教	1234	2						▲
	● 学習指導と学校図書館	司教	234	2						▲
	● 読書と豊かな人間性	司教	1234	2						▲
	● 情報メディアの活用	司教	234	2						▲
	● 道徳の理論と指導法	教	3	2						▲
	教職実践入門	教	2	2						▲
必修				10	8	4	4	6	4	
選択必修										
選択										
その他										
合計				36						

注1：開設科目の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。